

第 98 回明石公園菊花展覧会出品要領

出品種目は特作花壇、ミニ特作花壇、三本立花壇、盆栽花壇、小品盆栽花壇、盆景花壇、ダルマ花壇、福助花壇、ドーム菊花壇、大菊鉢組、小品盆栽鉢組、大懸崖鉢個別、小懸崖鉢個別、杉づくり鉢個別、盆栽鉢個別、小品盆栽鉢個別、大菊初級、福助鉢個別、ダルマ鉢個別、小品盆栽鉢個別競技花、秋色盆景、切花、新人の部、協賛出品とする。

【花壇部門】

A. 特作花壇

- (イ) 間口 5m40 cm、奥行 2m70 cmを使用する。
- (ロ) 大菊、小菊、その他の各種菊を自由に組込むことが出来、形態も自由とし、鉢数は制限しない。
- (ハ) 菊本来の自然美を害せぬ程度に、木・岩・石等の配置も可とする。

B. ミニ特作花壇

- (イ) 間口 1m80 cm、奥行 2m70 cmを使用する。その他の規定は、Aに準ずる。

C. 三本立花壇

- (イ) 間口 1m80 cm、奥行き 1m80 cmを使用する。
- (ロ) 大菊三本立て 12 鉢をもって構成する。鉢組は間口 3 鉢・奥行 4 鉢とし、各列各行に赤・白・黄系を組み合わせ、品種構成は全種異品種が望ましいが 1 品種のみ 2 鉢出品は可とする。厚物系・管物系は自由とするが混合した場合は審査除外とする。
- (ハ) 草丈は鉢底より天の花頂まで、最前列で 1m5cm を基準とし、最後列で 1m65cm 以下とする。
- (ニ) 鉢は全て同材質同色とし、管物系は 8 号鉢(鉢の内径 24 cm以下)、厚物系は 9 号鉢(鉢の内径 27 cm以下)を使用すること。
- (ホ) インバインドは必ず使用する。
- (ヘ) 水苔の有無、又は表土の色彩は自由とする。
- (ト) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。
尚、品種名は事務局が準備する一覧表に記入し、花壇に掲示すること。

D. 盆栽花壇

- (イ) 間口 1m60 cm、奥行き 1m60 cmを使用する。
- (ロ) 3 ～7 鉢 (奇数) 組をもって構成し盆栽の形態は自由とするが、赤・白・黄の 3 色を組み合わせ (4 色、5 色でも可) 又、審査当日に花がある程度開花したものが望ましい。
- (ハ) 花名札は必ずつけること。

E. 小品盆栽花壇

- (イ) 間口 1m20 cm、奥行 1m20 cmを使用する。
- (ロ) 鉢の大きさは、1 辺の外径 12 cm以下 (丸鉢は直径) とする。
- (ハ) 出品鉢数は奇数をもって構成し、鉢数および盆栽の形態は自由とするが、赤、白、黄の 3 色を組み合わせ (4 色、5 色でも可) 又、審査当日に花がある程度開花したものが望ましい。
- (ニ) 樹高は 17 cm以下が望ましい。

(ホ) 花名札は必ずつけること。

F. 盆景花壇

(イ) 横幅 50 cm以内、奥行 40 cm以内の木枠（木鉢）もしくは平鉢を使用し、菊盆栽を配して盆景（風景）を構成する。

(ロ) 構成する株数は制限しない。また菊本来の自然美を害せぬ程度に、木・岩・石・寒水石等の配置も可とする。

(ハ) 花は審査当日にある程度開花したものが望ましい。

G. ダルマ花壇

(イ) 大菊三本仕立て、5 鉢一組を縦一列に配置して構成する。厚物系・管物系は自由とするが混合した場合は審査除外とする。花壇構成は全種異品種とし、異色が望ましい。

(ロ) 草丈は鉢底より天の花頂まで 70 cm以下とする。

(ハ) 鉢は 7 号鉢(鉢の内径 21 cm以下)を使用し、鉢は全て同材質・同色とする。

(ニ) 水苔の有無、又は表土の色彩は自由とする。

(ホ) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。

尚、品種名は事務局が準備する一覧表に記入し、花壇に掲示すること。

H. 福助花壇

(イ) 大菊一本仕立て、5 鉢一組を縦一列に配置して構成する。厚物系・管物系は自由とするが混合した場合は審査除外とする。花壇構成は全種異品種とし、異色が望ましい。

(ロ) 草丈は鉢底より花頂まで 50 cm以下とする。

(ハ) 鉢は 5 号鉢(鉢の内径 15 cm以下)を使用し、鉢は全て同材質・同色とする。

(ニ) 水苔の有無、又は表土の色彩は自由とする。

(ホ) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。

尚、品種名は事務局が準備する一覧表に記入し、花壇に掲示すること。

I. ドーム菊花壇

(イ) 4 鉢一組を縦一列に配置して構成する。花壇構成は全種異品種とし、異色が望ましい。

(ロ) 鉢は 7 号鉢(鉢の内径 21 cm以下)を使用し、鉢は全て同材質・同色とする。

(ハ) 水苔等を必ず使用すること。(土が流れ出ないようにする) 但し表土の色彩は自由とする。

尚、品種名は事務局が準備する一覧表に記入し、花壇に掲示すること。

【鉢組・鉢個別部門】

J. 大菊鉢組

(イ) 大菊三本仕立て、4 鉢一組を縦一列に配置して構成する。厚物系・管物系は自由とするが混合した場合は審査除外とする。花壇構成は全種異品種とし、異色が望ましい。

(ロ) 鉢は全て同材質同色とし、管物系は 8 号鉢(鉢の内径 24 cm以下)、厚物系は 9 号鉢(鉢の内径 27 cm以下)を使用すること。

(ハ) 草丈は鉢底より天の花頂まで、最前列で 1m5cm を基準とし、最後列で 1m65cm 以下とする。

(ニ) インバインドは必ず使用する。

(ホ) 水苔の有無、又は表土の色彩は自由とする。

(ヘ) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。

尚、品種名は事務局が準備する一覧表に記入し、花壇に提示すること。

K. 小品盆栽鉢組

- (イ) 横幅 50 cm以内、奥行きは 40 cm以内の花台上に、小品盆栽を 3 鉢配して構成する。配色は赤・白・黄色を組み合わせたいほうが望ましい。
- (ロ) 鉢の大きさは、1 辺の外径 12 cm以下（丸鉢は直径）とする。
- (ハ) 樹高は 17 cm以下が望ましい。
- (ニ) 花名札は必ずつけること。
- (ホ) 花がある程度開花したものが望ましい。

L. 大懸崖鉢個別

- (イ) 大づくり懸崖の 1 鉢出品、1 株（本数制限なし）とし、大菊、小菊、管物等の種類は問わないが、仕立て方は前垂れ型懸崖とし、鉢の寸法・形式については自由とする。尚、花名札は必ずつけること。

M. 小懸崖鉢個別

- (イ) 小づくり懸崖の 1 鉢出品とし、1 株（本数制限なし）とする。鉢は 9 号鉢(直径 27 cm以下)以下とし、前垂れ型懸崖とする。尚、花名札は必ずつけること。

N. 杉づくり鉢個別

- (イ) 杉づくりの 1 鉢出品とし、1 株（本数制限なし）とする。鉢は 9 号鉢(直径 27 cm以下)以下とし、高さは問わない。尚、花名札は必ずつけること。

O. 盆栽鉢個別

- (イ) 1 鉢出品とし、岩付け、模様木、柳、懸崖、文人作り等とし、同一樹形に対しての同一品種の出品は 1 鉢とする。尚、花名札は必ずつけること。

P. 小品盆栽鉢個別

「一般の部」と「初級の部」の 2 部制とする。

・一般の部

- (イ) 樹形により作品を次の 8 つに分類する。岩・木付け、柳、文人、模様木、直幹、双幹、懸崖、梵天尚、新設された梵天については 1 鉢あたり幹は 1 本とする。
 - (ロ) 出品は同一樹形あたり一人 1 点までとする。また、同一樹形に対しての同一品種の出品は 1 鉢とする。尚、花名札は必ずつけること。
 - (ハ) 鉢の大きさは 1 辺の外径 12 cm以下（丸鉢は直径）とする。
 - (ニ) 樹高は 17 cm以下が望ましい。
 - (ホ) 花がある程度開花したものが望ましい。
- ##### ・初級の部
- (イ) 出品は一人 3 点までとする。尚、花名札は必ずつけること。
 - (ロ) 鉢の大きさは 1 辺の外径 12 cm以下（丸鉢は直径）とする。
 - (ハ) 樹高は 17 cm以下が望ましい。
 - (ニ) 花がある程度開花したものが望ましい。

Q. 大菊初級

- (イ) 大菊三本仕立てで、出品は異なる品種にて一人 3 点までとする。

(ロ) 鉢色・材質は問わないが、管物系は 8 号鉢(鉢の内径 24 cm以下)、厚物系は 9 号鉢(鉢の内径 27 cm以下)を使用すること。

(ハ) インバインドは必ず使用する。

(ニ) 水苔の有無、又は表土の色彩は自由とする。

(ホ) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。尚、花名札は必ずつけること。

R. 福助鉢個別

「一般の部」と「初級の部」の 2 部制とする。

・一般の部、初級の部（共通）

(イ) 大菊一本仕立てで、草丈は花頂まで 50 cm以下とする。

(ロ) 鉢は 5 号鉢(鉢の内径 15 cm以下)を使用し、鉢色・材質は問わない。

(ハ) 出品点数は問わないが、同一品種の出品は 1 鉢とする。

S. ダルマ鉢個別

(イ) 大菊三本仕立てで、草丈は天の花頂まで 70 cm以下とする。

(ロ) 天と地・人の逆転は審査除外とする。なお、地と人の逆転は問わない。

(ハ) 鉢は 7 号鉢(鉢の内径 21 cm以下)を使用し、鉢色・材質は問わない。

(ニ) インバインドは必ず使用する。

(ホ) 出品点数は問わないが、同一品種の出品は 1 鉢とする。

T. 小品盆栽鉢個別競技花

(イ)岩付けを除く全ての樹形を対象とし、品種は問わないものとする。

(ロ) 出品は一人 2 点までとする。尚、花名札は必ずつけること。

(ハ) 鉢は事務局より支給するものを使用し、出品作品は返却しないものとする。

(会期後、市関連施設にて引き続き展示を行います。)

(ニ) 樹高は 17 cm以下が望ましい。

(ホ) 花がある程度開花したものが望ましい。

U. 秋色盆景

(イ) 小菊を主体に野菊や野草を添えて、鉢の中に野辺の風景を構成する。

(ロ) 構成する株数は制限しない。また植物本来の自然美を害せぬ程度に、木・岩・石・寒水石等の配置も可とする。

(ハ) 鉢は事務局より支給するもの(木製の平鉢)を使用し、鉢は会期終了後に出来るだけ速やかに事務局に返却するものとする。(作品は一旦出品者が持ち帰り、鉢のみを返却します。)

【切花部門・その他】

V. 切花単花

「一般の部」と「初級の部」の 2 部制とする。

・一般の部

・花形等により以下の様に分類する。

- ・普及花
 - ┌ 厚物系 (厚物、厚走り)
 - └ 管物系 (太管、間管、細管、針管)

- ・古花
 - ┌ 厚物系（厚物、厚走り）、一文字、大摺、美濃
 - └ 管物系（太管、間管、細管、針管）

※実生、根引きは普及花として扱う。

(イ) 同一人による出品は同一部類、異品種として点数は問わない。

(ロ) 草丈は花首まで 50 cmとする。

※一文字、大摺、美濃菊等が 6 本以上出品された場合は、その他の部を新設する。又、実生、根引き等が 6 本以上出品された場合は、新花の部を新設する。

(審査当日に部門の新設は無理があるので、出品予定者は出品申込書に出品の旨を記載しておくものとする。尚、出品物の返却は行わない。)

・初級の部

(イ) 花形等による分類は行わず、同一人による出品は異品種として点数は問わない。

(ロ) 草丈は花首まで 50 cmとする。

W. 切花組花

- ・同種
 - ┌ 厚物系（大摺含む）
 - └ 管物系（一文字含む）
- ・異種
 - ┌ 厚物系（大摺含む）
 - └ 管物系（一文字含む）

(イ) 出品は三本組として草丈は最長花首まで 75 cmとし、同種異種は問わない。

(ロ) 同一出品物の重複出品は認めない。

(ハ) 異種は異色三本組みとし、同色の三種組みは認めない。

(ニ) 支柱の色は黒色とし、くくりひもの色は自由とする。一文字は台紙を付けることとする。又、二重輪台の使用は認めない。

X. 切花競枝花

令和 8 年第 98 回明石公園菊花展覧会の競枝花は、『国華総本山』、『国華晴舞台』、『西の彩雲』、『西の紫雲』とする。

競枝花に選出された品種について、競枝花の部以外に組花異種の部のみ出品を認める。

Y. 新人の部

(イ) P. 小品盆栽鉢個別と Q. 大菊初級、R. 福助鉢個別、T. 小品盆栽鉢個別競枝花、U. 秋色盆景、V. 切花単花を除く、上記の A～S の各部門で過去に入賞の実績がなく、また明石公園菊花展覧会以外の各地菊花展覧会においても受賞歴のない方で、実行委員が該当すると認めた者を対象とする。

(ロ) 各部門は鉢個別・鉢組と花壇をランク分けし、鉢個別・鉢組において新人賞受賞者でも、花壇部門に出品する場合には新人対象として扱うことができる。

(ハ) 各部門の規定についてはそれぞれの項に準ずる

Z. 協賛出品

(イ) 上記の出品規定外で本人の申し出があったものを対象とし、協賛出品として受理するかどうかは、事務局で判断する。

【1. 会場および会期】

- ・本会場 県立明石公園（明石市明石公園1番27号）
令和8年10月24日（土）から11月15日（日）まで23日間
午前10時から午後4時まで（但し、土日祝は午前9時から午後5時まで）
- ・大菊切花展 明石公園サービスセンター西館2階
令和8年11月5日（木）から11月9日（月）
午前10時から午後4時まで

【2. 審査日】

- ・本会場並びに大菊切花展会場
令和8年11月4日（水）午前9時15分より

【3. 出品申込】

- ・A～Kの各花壇・鉢組部門は令和8年7月25日（土）まで
 - ・L～Xの各鉢個別と切花部門は令和8年9月26日（土）まで
- 申込書（所定様式）は各地区の実行委員を通じ、事務局に提出ください。

【4. 搬入期間】

- ・本会場（A. 特作花壇～Q. 大菊初級、U. 秋色盆景、Z. 協賛出品の各部門）
令和8年10月21日（水）から10月23日（金）まで
午前9時～午後5時
- ・大菊切花展（R. 福助鉢個別、S. ダルマ鉢個別、T. 小品盆栽鉢個別競技花とV～Xの切花各部門）
令和8年11月3日（火・祝）午後1時～5時までと
11月4日（水）午前8時～11時30分

※出品物については、原則自己搬入・搬出とする。なお、出品物の搬出入料は、別に定める規定により算出し、その金額相当に代わる物品を搬出後に渡す。また、花壇出品物など自己での搬出入が困難な場合は、委託等により行い、出品者が立ち会うものとする。（この場合、搬出入料の物品のお渡しはありません。）

【5. 入れ替えと手入れ】

- ・出品物の入れ替えは11月1日（日）午後4時までとする。
ただし11月1日については、西芝生広場で別のイベントが行われているため、最小限の車両の移動とし、サービスセンター北側の園路を往復するものとする。
- ・出品物の手入れは午前9時から午後4時（但し、土日祝は午後5時まで）までの間で行うものとする。但し最終の手入れは11月3日（火）午後4時までとし、以後花壇の中に入る事は出来ないものとする。

【6. 搬出】

- ・本会場 令和8年11月16日（月）から11月17日（火）まで
- ・大菊切花展 出品物は返却しない。
但し、福助鉢個別、ダルマ鉢個別については、一旦事務局で預かりますので後日引き取りをお願いします。

【7. 表彰式】

- ・日時：令和8年12月12日（土）午後1時30分より

・会 場：明石市立勤労福祉会館 多目的ホール

[その他の事項]

- (イ) 展示会場での出品物の貸し借りは禁止します。(審査対象物は自己栽培をおこなったものに限る)
- (ロ) 出品者は会場に搬入した出品物を無断で移動、搬出することは出来ません。
- (ハ) 会場管理の都合上、搬入、搬出、手入れの時間は厳守してください。
- (ニ) 本会は全力をあげて出品物の管理保護にあたりますが、不可抗力による損害に対してはその責は負いません。
- (ホ) 搬入にあたっては病害虫の防除を徹底してください。他の出品物に悪影響を及ぼしかねない病害虫に侵されている出品物は、審査の対象外となります。
- (ヘ) 高さ調整や平らにするために、地面に砂利等を置いたり掘ったりする場合は、事後必ず当人の責任において原状復旧してください。又、蛇文石・寒水砂等を用いた場合も同様とする。
- (ト) 出品者は審査について説明を強要、異議の申し立てをしてはならない。